

平成28年第2回小金井市教育委員会定例会議事日程

平成28年2月9日(火)

午後1時35分開会

開催日時	平成28年2月9日	開会 1時35分 閉会 2時30分	
場 所	小金井市役所第二庁舎 801会議室		
出席委員	教 育 長 山本 修司 教育長職務 代理者 鮎川志津子	委 員 福元 弘和 委 員 渡邊 恭秀 委 員 岡村理栄子	
欠席委員			
説明のため出席した者の職氏名	学校教育部長 川合 修 生涯学習部長 西田 剛 庶務課長 河田 京子 学務課長 鈴木 剛 指導室長 小林 正隆 指導主事 平田 勇治 指導主事 丸山 智史	生涯学習課長 石原 弘一 図書館長 上石 弘美 公民館長 前島 賢 庶務係長 中島 良浩	
調 製	中島 良浩		
傍聴者人数	1名		

日程	議 題	
第 1		会議録署名委員の指名
第 2	代 処 第 1 7 号	小金井市立小金井第二中学校学校医の解嘱に係る代理処理について
第 3	代 処 第 1 8 号	小金井市立小金井第二中学校学校医の委嘱に係る代理処理について
第 4	議 案 第 2 号	小金井市公民館条例の一部を改正する条例の制定依頼について
第 5	報 告 事 項	1 学校で発生した児童・生徒の事故状況について 2 小金井市立小・中学校連合作品展について 3 第7回中学生「東京駅伝」大会について 4 平成27年度小金井教育の日について 5 第28回多摩郷土誌フェアについて 6 第12回野川駅伝について 7 第3次小金井市子ども読書活動推進計画(案)に対するパブリックコメントの検討結果について 8 その他 9 今後の日程
第 6	代 処 第 2 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 7	代 処 第 3 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 8	代 処 第 4 号	職員の分限処分に関する代理処理について
第 9	議 案 第 3 号	校長・副校長の任命(転任・新任)に係る内申について
第 1 0	代 処 第 5 号	学校教員の服務事故に係る内申の代理処理について
第 1 1	代 処 第 6 号	学校教員の服務事故に係る内申の代理処理について
第 1 2	代 処 第 7 号	職員の人事異動に関する代理処理について
第 1 3	議 案 第 4 号	職員の分限処分について

開会 午後1時35分

山本教育長        それでは、ただいまから平成28年第2回小金井市教育委員会定例会を開会する。

                    日程第1、会議録署名委員の指名。本日の会議録署名委員は、鮎川委員と福元委員に願います。よろしく願います。

                    (委員一同異議なく、上記2名が選出された。)

山本教育長        今日は案件が多いので、各委員からの近況報告等については省略したい。

                    それでは、日程第2、代処第17号、小金井市立小金井第二中学校学校医の解嘱に係る代理処理について、及び日程第3、代処第18号、小金井市立小金井第二中学校学校医の委嘱に係る代理処理についての2件を議題とする。円滑な議事進行を図るため、一括議題としたいと思うが、これにご異議ないか。

                    (委員一同異議なしの声)

山本教育長        異議なしと認める。日程第2及び日程第3の以上2件については、一括議題とすることと決定した。

                    それでは、提案理由を説明願う。学校教育部長。

川合学校            提案理由についてご説明する。

教育部長            代処第17号、学校医を解嘱する必要が生じ、代処第18号では、新たに学校医を委嘱する必要が生じたが、いずれも教育委員会の議決すべき事項で、教育委員会を開催する時間的余裕がないため、小金井市教育委員会教育長に対する事務委任規定第4条の規定に基づく代理処理をしたことについて、同条第2項の規定により、そのご承認を求めるものである。

                    細部については学務課長から説明するので、よろしくご審議の上、ご承認賜るようお願い申し上げます。

鈴木学務課長        代処第17号、小金井市立小金井第二中学校学校医の解嘱に係る代理処理について、ご説明申し上げます。学校医等の配置義務につい

ては、学校保健安全法第23条により、小中学校にその配置が義務づけられている。本年度、新たに4月1日以降、2年間の委嘱をしたところであるが、小金井市立小金井第二中学校学校医の野村先生におかれては、病氣療養に伴い、学校医を変更する必要性が生じたことから、平成27年12月31日で解嘱するため、代理処理を行ったものである。

なお、解嘱に当たっては、一般社団法人小金井市医師会様ともご協議をさせていただいた。

説明については以上である。よろしくご審議の上、ご承認いただくようお願いする。

続いて、代処第18号、小金井市立小金井第二中学校学校医の委嘱に係る代理処理について、ご説明申し上げます。学校医の配置義務については、先ほども申し上げたとおり、学校保健安全法第23条の規定に基づき、小中学校にその配置が義務づけられている。小金井市立小金井第二中学校の校医の野村先生の解嘱に伴い、新たに宮本先生を平成28年1月1日から委嘱するため、代理処理を行ったものである。

なお、委嘱に当たっては、一般社団法人小金井市医師会様からご推薦をいただいている。

説明については以上である。よろしくご審議の上、ご承認いただくようお願い申し上げます。

山本教育長

事務局の説明が終わった。

何か質問、ご意見があったらお願いします。

鮎川教育長  
職務代理者

緊急を要する事態ということで、前教育委員の宮本先生がお引き受けくださったと拝察している。一小の校医を務めてくださっている宮本先生が、近くの二中也、特別支援学級梅の実、二中6組と関係が深い2校をお引き受けくださるのは、学校にとっても、私たち市民にとってもありがたいことである。とてもお忙しいのに、宮本先生に感謝の気持ちである。

山本教育長

どうぞ。

岡村委員

宮本先生は、息子さんが帰っていらして、今2人体制で医院をや

っていらっしゃるので、対応が出来るということであった。

鮎川教育長  
職務代理者

わかった。ありがとう。

岡村委員

教育に熱心で、校医をやっていただいて、ほんとうに良かった。

山本教育長

ほかに質問、ご意見等はあるか。

それでは、以上で質疑を終了する。

これから採決を行うが、採決については1件ずつお諮りすることとする。

日程第2、代処第17号、小金井市立小金井第二中学校学校医の解嘱に係る代理処理については、承認することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長

異議なしと認める。よって、本案は承認することと決定した。

次に、日程第3、代処第18号、小金井市立小金井第二中学校学校医の委嘱に係る代理処理については、承認することにご異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長

異議なしと認める。よって、本案は承認することと決定した。

次に、日程第4、議案第2号、小金井市公民館条例の一部を改正する条例の制定依頼についてを議題とする。提案理由をご説明願う。

西田生涯  
学習部長

提案理由についてご説明する。小金井市福社会館を閉館することに伴い、小金井市公民館本館を移転する必要があるため、本案を提出するものである。

細部については公民館長から説明するので、よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

前島公民館長

それでは、細部についてご説明する。福社会館の中にある公民館、いわゆる本館については、福社会館の利用中止に伴い、現在の本町

分館に仮移転する条例改正となる。

一部改正の内容であるが、恐縮であるが、議案第2号資料の条例新旧対照表をごらんいただきたいと思う。これに沿ってご説明させていただく。第1条に規定する公民館、いわゆる本館の住所を、現本町分館の位置に変更することとする。これに伴い、第2条で分館として規定している本町分館を削除するものである。

次のページになる。第10条、使用区分を別表に、このように定めているところであるが、福社会館内の公民館部分を削除し、現在の本町分館を公民館とする。

それ以外の内容や定員に変更はないが、現行別表では、各館ごとに使用区分、定員が繰り返し表記されていたものを、見やすさを考え、一表に整備する。

最後のページになるが、施行期日は平成28年4月1日である。

以上、簡単ではあるが、説明とさせていただきます。よろしくご審議の上、ご議決賜るようお願い申し上げます。

山本教育長 事務局の説明は終わった。何かご質問、ご意見はないか。

福元委員 本町分館は小さい。本館を本町分館に持っていくとなると、人的な配置とか、活動の場はどんなふうを考えていらっしゃるか。

前島公民館長 まず1つ、本館の機能の仮移転という形をとらせていただいている。将来的に本館をどうするかということについては、これから検討するところで、今回は、福社会館が閉館ということに伴っての仮移転という形になる。

規模は小さくなるが、必要な事業はやっていかななくてはいけないので、本館の企画実行委員の市民の方と、また、本町分館の企画実行委員の皆さんの意見を聞きながら、公民館としてどのような事業を来年度実施すべきか考えさせていただいた。

その結果、事業を見直しし、若干少ない形の事業計画を立てさせていただいている。

あと主催事業においても、なるべくご利用者の方々の貸出に影響しないように、主催事業の一部を、学校やほかの集会施設を活用させていただいて、少しでも通常の貸出を確保していきたいと考えている。

福元委員 小金井市民は公民館活動に高い関心を持っており、期待も大きいので、よろしくお願ひしたい。

今の公民館長のご発言は、市民の意見を聞きながら、可能な範囲で、できるだけ市民の声を生かすようにしていきたいという意味の言葉と受けとめたが、ぜひよろしくお願ひしたいと思う。

山本教育長 そのほかにご質問、ご意見等はあるか。

それでは、以上で質疑を終了する。

それでは、お諮りする。議案第2号、小金井市公民館条例の一部を改正する条例の制定依頼については、原案のとおり可決することに異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長 ご異議なしと認める。本件については、原案のとおり可決することと決定した。

次に、日程第5、報告事項を議題とする。順次、担当から説明願う。

初めに、学校で発生した児童・生徒の事故状況についてをお願ひする。指導室長。

小林指導室長 先日の教育委員会で岡村委員からご質問があった学校での事故の状況及び安全対策についてご報告する。

平成27年4月から12月までの市内の小中学校で起こった主な事故は7件である。その内訳は、骨折、歯の欠損、アレルギー発症事故、児童・生徒間トラブルによる打撲、裂傷などとなる。

学校では、事故防止のため、週の初めに、児童・生徒に対して生活指導目標の周知徹底を図ったり、管理職や教員、全ての教職員が分担して、休み時間や放課後の校舎内を見回ったりするなど、学校全体で安全管理に組織的に取り組み、事故やけがが発生しないように最善の注意を払いながら日々の教育活動を行っている。

小金井市教育委員会としては、校長会や生活指導主任研修会などを通して、事故情報や事故につながる情報の共有、事故防止及び事故対応につなげる研修などを実施してきた。また、小中学生の大き

な事故やけがが発生した際は、職員を派遣するなど教育委員会が全面的支援を行うとともに、通知等を通して、各学校における安全指導や未然防止の徹底を図ってきた。

今後も、校長会での指導や生活指導主任研修会などでの研修や情報交換を通して、けがや事故防止の一層の充実に取り組んでいきたいと考えている。

報告は以上である。

山本教育長           ご質問、ご意見等はあるか。  
岡村委員、よろしいか。

岡村委員           運動会での事故は、結局はなかったのか。

小林指導室長       運動会の事故については、5月に1件、生徒の骨折が、走り高飛びの着地においてあった。

岡村委員           私はよく、学校でけがをした子を見る。そのけがが、その子の不注意なのか、遊具などの環境が原因なのかはちょっとわからない。きのうは、小学生で滑り台から落ちて、顔をけがした子が来たが、滑り台が原因ではないかと思うこともある。例えば同じ滑り台で何人もけがしたら、変えなきゃいけないと思うが、その点については、先生方が見てくださっているということか。

小林指導室長       そうである。

岡村委員           繰り返しになるが、私は組み体操がすごく気にかかっている。スポーツ振興センターだと、4年連続で8,000件程度の事故が起きている。それがすごく心配で、小金井市は事故がなくてよかったし、これからもまた注意深くやっていただきたい。段についても、全国標準で何段とか決まっているのを守っていただいて、校長先生方や学校現場の方々がみんな心を砕いていただいて、事故がこれから起こらなくなればいいなと思っている。

山本教育長           今の件について、指導室長。



小林指導室長 前回の教育委員会でも話をさせていただいたが、次年度に向けては、校長会と協議をして、組み体操の種目、及び段数等についてルールづくりを行っていきたいと思っている。基本的には、校長の方針が大事になるけれども、校長会でルールづくりをしていくように促していきたいと思っている。

岡村委員 よろしく願います。

山本教育長 そのほかご意見、ご質問はあるか。  
それでは次に、小金井市立小・中学校連合作品展について、願います。指導室長。

小林指導室長 平成27年度の小金井市立小・中学校連合作品展について、ご報告する。平成28年1月22日金曜日から1月26日火曜日まで、小金井宮地楽器ホール1階小ホールと地下1階市民ギャラリーにおいて開催した。児童・生徒の日ごろの学習成果の発表や鑑賞を通して、創造活動の能力を伸ばすとともに、広く市民や保護者に教育活動の理解を深める機会とすることができた。

出展作品数は、小金井市立小中学校、東京学芸大学附属小金井小中学校の作品を含めて1,400点である。小学校の作品は、ランプや針金工作、紙粘土や木工作品、切り絵や木版画など素材の特徴を生かした作品が多く、多彩であった。中学生の作品は、創作デザイン文字やブックジャケット、木彫りや時計、模写、テーマに基づき創意工夫された絵画作品などが展示されていた。

また、小中学生の作品に含まれるが、特別支援学級の作品においても、担任の先生の熱心な指導のもと、個性あふれる丁寧な作品が出展されていた。

今年度も、各学校独自の作品が継承されていた。小中学校のどの作品も、児童・生徒のアイデアや、材料の素材を生かした表現力豊かな作品ばかりであった。

来場者は、児童・生徒の工夫を凝らした作品に驚かれ、感心したりしながら熱心に見入っており、子供の発想力はすばらしく、見ていだけで力強さと生き生きとしたパワーを感じる、自由な発想の翼を伸び伸びと広げて行ってほしい、先生方の指導のレベルの高さに感心したなどたくさんのご感想をいただいた。

報告は以上である。

山本教育長        それでは、ご質問、ご意見等はあるか。ごらんになった方の感想でも結構である。どうぞ。

福元委員         今お話があったように、作品が立派なことは言うまでもないが、私がほかにこれはいいなと思ったのは、子供を引率してきたある先生の指導である。子供の声を聞きながら、非常にわかりやすく解説をしながら、ずっと回っておられた。この様子一つをとっても、非常にうまくこの作品展が活かされているなというふうに感じた。

山本教育長        ありがとう。  
そのほか、あるか。どうぞ。

鮎川教育長  
職務代理者        毎年すばらしい。もちろん選ばれた作品ということもあるの  
だろうが、小金井の子供たちの文化的な能力の高さと、先生方のご  
指導がすばらしいと実感している。

特別支援学級の作品はほんとうにすばらしい。特別な支援を要するお子さまは芸術的に大変高い能力をお持ちの方が多いと聞いているが、作品として完成度が高く、また、先生方が、その子の才能を伸ばすご指導をしてくださっていると、でき上がった作品を見て感じた。どうもありがとう。

山本教育長        私から2つある。1つは、学芸大学附属の生徒の作品もあったか。

小林指導室長     はい。

山本教育長        そうすると、これ、小金井市立小・中学校という名称だったので、  
今、ちょっと気になった。

小林指導室長     わかった。その点については確認したい。

山本教育長        小金井市でいいのではないか。

小林指導室長     また次年度に向けて、ここは検討していく。

山本教育長       もう一つは、今日から多分、東京都美術館で始まると思うが、その紹介はされたか。案内か何かは、委員さんたちに。

岡村委員        いただいた。

山本教育長       小金井市から何点ぐらい行っているのか、後で教えてほしい。

小林指導室長     後ほど。

山本教育長       それでは、第7回中学生「東京駅伝」大会についての報告をお願いします。指導室長。

小林指導室長     第7回中学生「東京駅伝」大会の結果についてご報告させていただく。平成27年2月7日の日曜日、味の素スタジアムで第7回中学生「東京駅伝」大会が開催された。当日は、午前中に女子の競技、午後に男子の競技が行われた。競技では、小金井市の代表選手一人一人が全力で走り抜き、チームのたすきを最後までつなぐことができた。

      競技の結果であるが、男子チームは50チーム中38位、女子チームは31位であった。総合は34位であった。

      当日に向け、選手たちは記録会や練習会を重ねてまいった。NPO法人黄金井倶楽部の協力により、元箱根駅伝出場選手の松村拓希さんの指導を受けることや、市内公立、国立、私立の陸上部部活動顧問、体育担当教員の指導により、選手の体力、技能面及び精神面の向上が図られた。

      今後は、中学生「東京駅伝」大会を1つの契機として、小金井市の子供たちのさらなる体力向上を図ってまいる。

      報告は以上である。

山本教育長       どうぞ、渡邊委員。

渡邊委員        私は、女子の部の午前中しか見られなくて非常に残念だったが、非常にいい天気で、去年と比べて暖かくて、ちょうど日当たりのいい場所で観戦できてよかったが、小金井市の女子は31位というこ

とで健闘されたと思うが、途中、優勝のチームがかなり速いスピードでゴールしてしまった関係か、優勝インタビューが、まだ試合が終わらないうちから流れ出して、まだまだたくさん走っている方がいるのに、ああいうのは、ほかのスポーツと比べてもどうかと思った。

最後に、瑞穂の女の子が、皆さんから拍手をもらって、一生懸命走った姿が非常に感動的だったという感想である。

山本教育長        じゃ、今の件は。

小林指導室長     今の件については、大会本部のほうに伝えていきたいと思う。

岡村委員         私もスタジアム外の道路で応援していた。小金井市の選手が来たので応援していた。その時に、道路の脇の大型ビジョンで優勝インタビューが見えた。まだ走っている中学生、応援している者にとっても良い気持ちがしなかった。

優勝チームをお祝いできる気持ちになれなかった。私はがっかりしたので、是非意見を伝えてほしい。

山本教育長        ぜひ機会があれば、意見を上げよう。

鮎川教育長  
職務代理者       例年、選手の頑張りや、ご指導くださっている先生方に感謝申し上げる次第である。今年、手旗は手づくりであった。これは、指導室でつくってくださったのか。

小林指導室長     中学生が職場体験でつくった。

鮎川教育長  
職務代理者       手づくりの手旗が、応援をみんなでする道具になって、とてもよかったと思った。

山本教育長        そのほか、よろしいか。  
それでは、次である。4、平成27年度小金井教育の日について、指導室長。

小林指導室長     平成27年度小金井教育の日について、ご報告する。平成28年

2月3日水曜日、小金井宮地楽器ホール大ホールにおいて開催した。小金井教育の日は、学校、保護者、地域の方々がともに小金井の教育について考えることを通して、学校の教育活動の一層の推進を図ることを目的としている。また、学校、保護者、地域が一丸となって、あすの小金井を担う子供たちを育てていくためにも、今年度も教育委員会と小金井市教育研究会、PTA連合会の共催で行った。

第1部は、小金井市教育研究会の発表として、小学校外国語活動部と小中合同視聴覚部が今年度取り組んだ研究について、それぞれの教科の特性を踏まえた発表を行った。

続いて第2部は、市内の中学校生徒会による意見交換会を行った。意見交換のテーマは、スマートフォン、SNS等で起こる身近な人間関係のトラブルについて考えるである。市内の中学校を代表して、合計で33名の生徒が壇上に上がり、教員、保護者、学校関係者の前で、堂々と、また、理路整然と自分たちの意見を発表することができた。

第3部は、命を守り、生きる力を育む、子供の心にどう寄り添うかというテーマで、アフターケア相談所、ゆずりは所長、高橋亜美先生による講演会を行った。講演会では、子供たちが自分を大切に思う気持ちを持つように育てること、そして、寄り添い続けてくれる大人の存在が必要であることなどを学んだ。

小金井教育の日の開催は、学校と保護者、地域が、子供たちを取り巻く現状や課題をお互いに理解し合い、これからの小金井の教育についての意識を一層高めるための貴重な機会となった。

以上である。

山本教育長

どうぞ、渡邊委員。

渡邊委員

当日、エデュモールというのか、内田洋行さんのソフトを使った教育の、教科書とタイアップしていて、すぐ検索できる。ちょうど1月15日の商工会で、元内田洋行の社長の向井さんという顧問の方が講演されて、それで、逆に非常に印象に残った。その人は明治の卒業生で、今、明治大学の理事をされているということで、あの社長が多分、大分前の社長であるから、そういったもののシステムを開発されたんじゃないかと思って、非常に身近に感じていた。

山本教育長           どうぞ、岡村委員。

岡村委員           あの内田洋行のビデオというのは、小金井で選択した教科書は、  
私たちでも試しに見ることはできるか。

小林指導室長       それでは確認をして、またご返答をさせていただく。

岡村委員           もし見れたら、理科のところとかを見たら、教科書選定のときの  
参考になるかなと思う。

山本教育長       それでは次、5、第28回多摩郷土誌フェアについて、生涯学習  
課長。

石原生涯           それでは、口頭にてご報告させていただく。

学習課長           多摩郷土誌フェアについては、1月23日の土曜日と1月24日  
の日曜日、2日間にわたり、立川駅北口にある立川市女性総合セン  
ター・アイムにて、27の多摩地区の市と町により開催された。

本年度の多摩郷土誌フェアでは、小金井市のブースでの特徴とし  
ては、名勝小金井桜絵巻の増刷が昨年度末にできて、昨年度の郷土  
誌フェアでは出展ができなかった関係で、名勝小金井桜絵巻が10  
冊となかなか、1冊700円にしてはよく販売ができたなというと  
ころがある。

報告は以上である。

山本教育長       ご質問、ご意見等はあるか。

それでは6、第12回野川駅伝について、生涯学習課長。

石原生涯           それでは、口頭にてご報告をさせていただく。

学習課長           1月17日に、野川の第二調節池と都立武蔵野公園を会場に、1  
37チーム、971人の選手、小学生から一般までの選手たちの参  
加により、野川駅伝大会が行われた。天候のほうは若干寒かったが、  
雪がちらつくこともなく開催ができ、大きなけがをされた方もいら  
っしゃらなかったようである。

今年は、応援に訪れた方が多くいらしかったのが、自転車で来  
られる方の自転車置き場も年々広がっていているような状況で、

参加のチームは、ちょっと大会運営や会場の都合で増やせないという現状があるが、年々、大きな大会になっていっているなというふうに思っている。

報告は以上である。

山本教育長           どうぞ、鮎川委員。

鮎川教育長  
職務代理者           今のご報告にもあったように、年々いらっしゃる方の人数が増えて、小金井市の一大イベントになってきていると感じた。

年々、効率的になり、タイムテーブルどおりの進行に、感謝している。

山本教育長           よろしいか。

それでは7、第3次小金井市子ども読書活動推進計画（案）に対するパブリックコメントの検討結果について、図書館長、お願いする。

上石図書館長       平成27年11月20日から12月20日にかけて行った第3次小金井市子ども読書活動推進計画（案）に対するパブリックコメントの検討結果について、ご報告させていただく。今回のパブリックコメントでは、3人の方から4件のご意見をいただいた。いただいたご意見について、庁内検討委員会に関係する各課と調整し、回答を作成した。内容は資料のとおりである。

1月25日には、図書館協議会に意見及び回答をお示しし、ご報告させていただいた。

今後の予定であるが、2月10日以降に、関係機関へパブリックコメントの結果の配布を依頼する予定である。市のホームページ、図書館のホームページでも公開をする。市報には2月15日に周知をし、議会への報告は、第1回定例会中の厚生文教委員会で行政報告をする。

報告は以上である。

山本教育長           ご質問、ご意見等はあるか。

私から1つ質問、確認であるが、これは今後何年間の計画だったか。

上石図書館長 上位計画の第3次生涯学習推進計画と同じで、5年の計画となっている。

山本教育長 ほかにないか。どうぞ。

鮎川教育長 パブリックコメントの4件の意見を全て検討していただいた結果、  
職務代理者 修正され、意見を出された方にとって、とてもうれしいことだと思う。これがパブリックコメントのあるべき姿と思い、私もとてもうれしく思う。

山本教育長 非常に専門的で、深い視点だなと思って、私も感心した。的確なご意見である。そのほか、あるか。  
それでは8、その他である。学校教育部から、ほかに報告事項があれば報告願う。

川合学校 学務課より、インフルエンザによる学級閉鎖の状況について、  
教育部長 報告させていただく。

鈴木学務課長 それでは、インフルエンザ発生状況について、学務課より報告させていただきます。

東京都は平成28年1月28日、都内のインフルエンザ流行が注意レベルになったことを報道発表し、1月29日付けの事務連絡により、東京都教育庁地域教育支援部義務教育課長からも通知を受けた。

学務課より2月2日付けの事務連絡で、各校長宛て及び養護教諭宛てに、インフルエンザの流行注意発表に伴う予防及びまん延防止対策の徹底について、感染拡大防止のため、周知の協力について通知させていただいたところである。

小金井市内の市立小学校では、1月18日を初発に、インフルエンザ様疾患による臨時休業の報告が相次いでいる。2月9日時点では6校、小学校のみである。延べ26クラスと1学級で延べ235人の欠席があった。

学校でのインフルエンザの感染拡大は、発症時期がおくれているようで、依然として流行が続いている。感染拡大の防止のため、校



長会や学校への通知により臨時休業の情報を共有するとともに、手洗い、うがい、せきエチケットの励行、換気などの予防についても、引き続き周知徹底をしているところである。

学校では、これら感染症が発生した場合、感染拡大しやすく、教育活動にも大きな影響を及ぼすことになるので、教育委員会事務局としても、引き続き感染対策に努めてまいりたいと思っている。

報告は以上である。

山本教育長       この延べというのは、例えば1人の子が3日休んだら3人と数えるという意味か。

鈴木学務課長     そのとおりである。報告は、休んだ方の人数だけで来ているので、その積み上げになってきている。

山本教育長       同じ生徒か、違う子が加わったのかわからないということか。

鈴木学務課長     そのとおりである。

岡村委員         流行期が、去年よりずれている。年末に流行がなかったから、医師会でも、みんなでいいねと言っていたら、急に増えてきた。結局、終われば、去年と同じ数になっちゃうのかなと思って、みんなで心配している。

山本教育長       それでは、生涯学習部から、ほかに何か報告事項があればお願いする。

西田生涯  
学習部長         ありません。

山本教育長       9、今後の日程である。今後の日程について報告願う。

中島庶務係長     教育委員会の今後の日程についてご報告する。

東京都市町村教育委員会連合会研修会が、2月16日火曜日、東京自治会館講堂で行われる。鮎川委員、福元委員のご出席をお願いする。

続いて、中学校の卒業式が3月18日金曜日、各中学校にてとり行われる。全委員のご出席をよろしく願います。

続いて、小学校の卒業式が3月25日金曜日、各小学校にてとり行われる。全委員のご出席を願います。

続いて、平成28年第3回教育委員会定例会が3月29日火曜日、801会議室で行われる。全委員のご出席を願います。

続いて、平成28年第4回教育委員会定例会が4月12日火曜日、801会議室で行われる。全委員のご出席を願います。

続いて、平成28年第5回教育委員会定例会が5月10日火曜日、801会議室で行われる。全委員のご出席を願います。

向こう3カ月の予定は以上となる。よろしく願います。

山本教育長           ご質問、ご意見等はあるか。

私から1つ確認であるが、来年度の総合教育会議の年間スケジュールは決まっているか。

中島庶務係長       まだ決まっていない。決まり次第お知らせをしたい。

山本教育長           わかった。

以上で、報告事項を終了する。

これから日程第6から日程第13までを議題とするところであるが、本件は人事に関する議案である。本件は、小金井市教育委員会会議規則第10条第1項に規定する事件に該当するため、非公開の会議が相当と判断するが、委員の皆様、異議はないか。

(委員一同異議なしの声)

山本教育長           全員異議なしと認め、秘密会を開会する。

準備のため、休憩する。傍聴人の方におかれては、席を外していただくことになるので、よろしく願います。

休憩する。

休憩   午後2時16分

再開   午後2時30分

山本教育長

再開する。

以上で本日の日程は全て終了した。これをもって平成28年第2回教育委員会定例会を閉会する。

お疲れさまであった。

閉会 午後2時30分